

教科	美容基礎理論	1年	トリマー専攻科	18時間	1コマ	120分	
学習目標		1・2年次に習得した基礎知識を更に深く学び、グルーミングマニュアルで学習したスタンダードを考慮したカットが犬種ごとにでき、更にペットカットの応用が時間内にできることを目指す					
	授業科目名	担当教員	テーマ	内 容	使用教材		
1	美容基礎理論	工藤	ペットカットのいろいろなアレンジを知る	プードル二頭のモデル犬を使用し、編みこみや三つ編み、いろいろなバリエーションを学ぶ	モデル犬		
2	美容基礎理論	工藤	ウェスト・ハイランド・ホワイト・テリア	グルーミングマニュアルを使用し、基本的なウェスト・ハイランド・ホワイト・テリアのブラッキングの順番、ポイント、カット技法を知る	グルーミングマニュアル		
3	美容基礎理論	工藤	プードル (パジャマ・ダッチ・クリップ)	基本で学んだケネル&ラムクリップを基に、更にクリッピング箇所が増え、バンドの入る位置によってのバランスの違いをグルーミングマニュアルを使い学ぶ	グルーミングマニュアル		
4	美容基礎理論	工藤	トリマー問題集の復習	1・2年次で学んだトリマー問題集の復習	グルーミングマニュアル 問題集		
5	美容基礎理論	工藤	トリマー問題集の復習と問題を解く	1・2年次で学んだトリマー問題集の練習問題を解きながら理解をより深める	グルーミングマニュアル 問題集		
6	美容基礎理論	工藤	犬の被毛とシャンプー剤について	基礎的な皮膚や被毛について学び、その犬に合ったシャンプー剤を自分で選ぶことができる	配布資料		
7	美容基礎理論	工藤	犬の被毛とシャンプー剤について	基礎的な皮膚や被毛について学び、その犬に合ったシャンプー剤を自分で選ぶことができる	配布資料		
8	美容基礎理論	工藤	オリジナルカットのプードルのデザイン カット画を描く ①	個体や生活環境に合ったカットをお客様に提案するにはどうすればよいかを学ぶ	画用紙 色鉛筆 絵の具		
9	美容基礎理論	工藤	オリジナルカットのプードルのデザイン カット画を描く ②	・デザイン画の下描き、コンセプトの提案 ・デザイン画を描く ・デザイン画の色付け、張り出し	画用紙 色鉛筆 絵の具		
評価方法		授業態度 学期末試験					

教科	犬種別講習	1年	トリマー専攻科	36時間	1コマ	120分	
学習目標		1・2年次に習得した基礎知識を更に深く学び、グルーミングマニュアルで学習したスタンダードを考慮したカットが犬種ごとにでき、更にオリジナルカットやアロマオイルマッサージについても実習する。					
	授業科目名	担当教員	テーマ	内容	使用教材		
1	犬種別講習	鈴木	ペットカットのいろいろなアレンジを知る	モデル犬を使用し、いろいろなバリエーションを実際に行う	モデル犬		
2	犬種別講習	鈴木	ポメラニアン	実際にカットを見学しシザーの入れ方やカットの方法やスタイルを学び理解し実際に行う			
3	犬種別講習	鈴木	ペットカットのいろいろなアレンジを知る	プードル二頭のモデル犬を使用し、編みこみや三つ編み、いろいろなバリエーションを実際に行う	モデル犬		
4	犬種別講習	鈴木	シー・ズー	実際にカットを見学しシザーの入れ方やカットの方法やスタイルを学び理解し実際に行う			
5	犬種別講習	鈴木	ウェスト・ハイランド・ホワイト・テリア	グルーミングマニュアルを使用し、基本的なウェスト・ハイランド・ホワイト・テリアのブラッキングの順番、ポイント、カット技法を実際に行う	グルーミングマニュアル		
6	犬種別講習	鈴木	ミニチュア・シュнауザー	グルーミングマニュアルを使用し、基本的なミニチュア・シュнауザーのブラッキングの順番、ポイント、カット技法を実際に行う	グルーミングマニュアル		
7	犬種別講習	鈴木	プードル (パジャマ・ダッチ・クリップ)	基本で学んだケネル&ラムクリップを基に、更にクリッピング箇所が増え、バンドの入る位置によってのバランスの違いをグルーミングマニュアルを使い実施する。	グルーミングマニュアル		
8	犬種別講習	鈴木	アメリカン・コッカー・スパニエル	グルーミングマニュアルを使用し、基本的なアメリカン・コッカー・スパニエルのスイニングの順番、ポイント、カット技法を実際に行う	グルーミングマニュアル		
9	犬種別講習	鈴木	プードル (コンチネンタル・クリップ)	長毛のブラッシング、ピンブラシの使い方、クリッパーの扱い保定の技術を見直しショークリップの基本工程を実際に行う	グルーミングマニュアル		

10	犬種別講習	鈴木	ビション・フリーゼ	グルーミングマニュアルを使用し、基本的なビション・フリーゼのシザーリング技法を実際に行う	グルーミングマニュアル
11	犬種別講習	鈴木	プードル (イングリッシュ・サドル・クリップ)	長毛のブラッシング、ピンブラシの使い方、クリッパーの扱い保定の技術を見直しショークリップの基本工程を実際に行う	グルーミングマニュアル
12	アロマ	若山	東洋医学	1.東洋医学とは何か 2実際のモデル犬を使用し、マッサージ実習	
13	アロマ	若山	東洋医学	1.オイルの効能について 2.パッドクリーム作り 3.実際のモデル犬で実施	
14	犬種別講習	鈴木	犬の被毛とシャンプー剤について	基礎的な皮膚や被毛について学び、その犬に合ったシャンプー剤を自分で選ぶことができる	
15	犬種別講習	鈴木	犬の被毛とシャンプー剤について	基礎的な皮膚や被毛について学び、その犬に合ったシャンプー剤を自分で選び実際に使用してみる	
16	犬種別講習	鈴木	オリジナルカットのプードルのデザインカット	個体や生活環境に合ったカットをお客様に提案できるよう実習する	
17	犬種別講習	鈴木	オリジナルカットのプードルのデザインカットを実際に実施	・デザイン画の下描き、コンセプトの提案 ・デザイン画を描く	
18	犬種別講習	鈴木	オリジナルカットのプードルのデザインカットを実際に実施	・デザイン画のカットを実施	
評価方法		授業態度 学期末試験			

教科	社会学	1年	トリマー専攻科	16時間	1コマ	120分	
学習目標	トリマーとしてのコミュニケーション学の基礎を中心に挨拶、返事の仕方、声の出し方、言葉遣い、身だしなみを学びます。また、仕事の進め方として重要とされている「ほうれんそう」「5W2H」についても学習。ペットショップを想定したロールプレイ式、実習を展開。飼い主の気持ちを理解し、信頼される社会人を目標に学ぶ。						
	授業科目名	担当教員	テーマ	内 容	使用教材		
1	社会学	小林	接遇とは	基礎を理解したうえで信頼される社会人になるため接遇の知識を学ぶ	配布資料		
2	社会学	小林	身だしなみの必要性	信頼される社会人になるため身だしなみの重要性を知り取り組む姿勢を学ぶ。	配布資料		
3	社会学	小林	正しい敬語の使い方①	信頼させる社会人になるため接遇の知識を学び、言葉遣いを確認。シチュエーションに合った接遇を学ぶ	配布資料		
4	社会学	小林	正しい敬語の使い方②	信頼される社会人になるため接遇の基礎知識を学び言葉遣いを再確認。コミュニケーションの取り方を学ぶ	配布資料		
5	社会学	小林	業界の特性・ルール	信頼される社会人になるため接遇の知識を学び、社会のルール、業界での動向、店内でのコミュニケーションの必要性を学ぶ	配布資料		
6	社会学	小林	電話対応 (基礎)	信頼される社会人になるため接遇の知識を学び、ビジネス電話の対応、電話でのコミュニケーションの特性、正確・簡潔・丁寧を学ぶ	配布資料		
7	社会学	小林	接客マナー	立ち方や笑顔の作り方、発声の仕方について お辞儀の仕方(角度)や歩き方について 言葉遣い、電話の受け方や掛け方について	配布資料		
8	社会学	小林	接客マナー	全ての総復習をロールプレイングで実施	配布資料		
評価方法		学期末試験 授業態度					

教科	ハンドリング学科	1年	トリマー専攻科	32時間	1コマ	120分	
学習目標		ハンドリングの基本を理解し、ショーハンドリングを学ぶ。犬の基本的な見せ方、審査員との距離感を理解する					
	授業科目名	担当教員	テーマ	内 容	使用教材		
1	ハンドリング学科	工藤	知っておくべき基礎知識	日本のドッグショーを考察する。審査のポイントを理解する。	ハンドリングマニュアル		
2	ハンドリング学科	工藤	知っておくべき基礎知識	日本のドッグショーを考察する。審査のポイントを理解する。	ハンドリングマニュアル		
3	ハンドリング学科	工藤	ハンドリングの基本	小型犬のスタックの手順と触り方、リードの取り扱いや犬とハンドラーの距離感を知る。	ハンドリングマニュアル		
4	ハンドリング学科	工藤	ハンドリングの基本	大型犬のスタックの手順と触り方、リードの取り扱いや犬とハンドラーの距離感を知る。 フリースタンディングを理解する。	ハンドリングマニュアル		
5	ハンドリング学科	工藤	ハンドリングの基本	歩様とステップ、ムーブメントを理解し、その犬種の特徴を把握し、欠点を見せないハンドリングを実施する。	ハンドリングマニュアル		
6	ハンドリング学科	工藤	ハンドリングの基本	ウォーク、トロット、ギャロップ、アンブル、ハックニ、ピッチングとローリングを理解し実践する。	ハンドリングマニュアル		
7	ハンドリング学科	工藤	ハンドリングの基本	トライアングル、アップアンドダウンによる犬の見せ方を学ぶ。	ハンドリングマニュアル		
8	ハンドリング学科	工藤	リードの扱い 犬の扱い	リードの持ち方と確実に犬のアゴ下にリードをかける手技を学ぶ。リードのかけ方、持ち方で犬の反応が変わることを理解する。	ハンドリングマニュアル		
9	ハンドリング学科	工藤	リードの扱い 犬の扱い	リードワークを理解したうえで実際の歩様を見学する。	ハンドリングマニュアル		
10	ハンドリング学科	工藤	人と犬の歩行	人が犬の歩行を先導する方法を学び、より良い歩様を考察する。	ハンドリングマニュアル		
11	ハンドリング学科	工藤	人と犬の歩行	犬の歩行、静止を学ぶ。人が先導し犬を歩行させ、人が止めたいと思う所で静止させる方法を理解する。	ハンドリングマニュアル		
12	ハンドリング学科	工藤	人と犬の歩行	リンク全体の位置関係を把握する。会場の大きさや、地面の状況を見極める判断力を養う。	ハンドリングマニュアル		

13	ハンドリング学科	工藤	人と犬の歩行	人と犬の歩様を理解する。他者のハンドリングにも注目し、客観的な見え方を考察。自分のハンドリングを深究する。	ハンドリングマニュアル
14	ハンドリング学科	工藤	人と犬の歩行	ハンドリング審査一連の流れを知る。審査手順、全犬歩行整列、触審、個体歩行の一連の動きを理解する。	ハンドリングマニュアル
15	ハンドリング学科	工藤	人と犬の歩行	ハンドリング審査一連の流れを知る。小型犬での一連の動きを理解する。	ハンドリングマニュアル
16	ハンドリング学科	工藤	人と犬の歩行	ハンドリング審査一連の流れを知る。大型犬での一連の動きを理解する。	ハンドリングマニュアル
評価方法		学期末試験 授業態度			

教科	ハンドリング実習	1年	トリマー専攻科	32時間	1コマ	120分	
学習目標		その犬の持つ最も正しい立ち姿勢を理解し、スタックさせる技術を修得する。また、その犬の持つ最も良い歩様を理解し、正しく歩かせる技術を修得する。					
	授業科目名	担当教員	テーマ	内 容	使用教材		
1	ハンドリング実習	工藤	ショーハンドリングの実践練習①	犬と一緒に歩く。犬の気持ちを考える。実践前の基礎を身につける。	ハンドリングマニュアル		
2	ハンドリング実習	工藤	ショーハンドリングの実践練習②	ハンドラーとしての立ち振る舞いを学ぶ。美しい姿勢、歩行動作を身につける。	ハンドリングマニュアル		
3	ハンドリング実習	工藤	ショーハンドリングの実践練習③	ドッグショー及びハンドリング試験の全体の流れを理解し、動き方を覚える。	ハンドリングマニュアル		
4	ハンドリング実習	工藤	ショーハンドリングの実践練習④	触審テーブル上での犬の立たせ方、重心のコントロールを覚え、審査員との対応を学ぶ。	ハンドリングマニュアル		
5	ハンドリング実習	工藤	ショーハンドリングの実践練習⑤	触審テーブル上での犬の立たせ方、重心のコントロールを覚え、審査員との対応を学ぶ。	ハンドリングマニュアル		
6	ハンドリング実習	工藤	ショーハンドリングの実践練習⑥	一連のショーハンドリングの中でも、審査員に対応し、動き方を自主的に判断する方法を学ぶ。	ハンドリングマニュアル		
7	ハンドリング実習	工藤	ショーハンドリングの実践練習⑦	モデル犬の長所を理解し、その長所をp審査員にアピールする方法を学ぶ。	ハンドリングマニュアル		
8	ハンドリング実習	工藤	ショーハンドリングの実践練習⑧	モデル犬の長所を理解し、その長所をp審査員にアピールする方法を学ぶ。	ハンドリングマニュアル		
9	ハンドリング実習	工藤	ショーハンドリングの実践練習⑨	初心に戻り、犬と一緒に歩き、犬の気持ちを考える。実践前の基礎を再度確認する。	ハンドリングマニュアル		
10	ハンドリング実習	工藤	ショーハンドリングの実践練習⑩	ハンドラーとしての立ち振る舞いを再度確認する。	ハンドリングマニュアル		
11	ハンドリング実習	工藤	ショーハンドリングの実践練習⑪	歩行速度、リードの使い方により犬の歩様が変化することを学ぶ。また、適切なリードワークを理解する。	ハンドリングマニュアル		
12	ハンドリング実習	工藤	ショーハンドリングの実践練習⑫	ハンドリング競技会形式で実習。各自のハンドリング技術を評価し、改善点を明確にする。	ハンドリングマニュアル		
13	ハンドリング実習	工藤	ショーハンドリングの実践練習⑬	各自の改善点を中心に克服する方法を考察、練習する。	ハンドリングマニュアル		
14	ハンドリング実習	工藤	ショーハンドリングの実践練習⑭	JKC公認ハンドラーC級ライセンス資格の合格基準に到達するように練習を重ねる。	ハンドリングマニュアル		
15	ハンドリング実習	工藤	ショーハンドリングの実践練習⑮	ハンドリング試験の全体の流れを再度確認する。	ハンドリングマニュアル		
16	ハンドリング実習	工藤	ショーハンドリングの実践練習⑯	各自のハンドリング技術を発揮させ、犬とハンドラーが一体となるショーハンドリングを修得する。	ハンドリングマニュアル		
評価方法		学期末試験 授業態度					

教科	トリミング実習	1年	トリマー専攻科	780時間	1コマ	120分	
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な犬種の理解を深め、飼い主のオーダーに沿ったカットができる ・犬種別にアレンジカットができ、それを飼い主に提案することができるトリマーを目指す 						
	実習時期	担当教員	テーマ	内 容	使用教材		
1	4月・5月	鈴木	グルーミング実習 (シャンプー、耳掃除、アレンジカット)	仕上げを考えたシャンプーの仕方 や、耳掃除・爪切りのレベルアップを目指す	実習犬 道具一式		
2	6月・7月		グルーミング実習 (ブロードライニング、ブローアを使う)	仕上げを考えたブロードライニング とブローアを使ったドライニングをマスターする	実習犬 道具一式		
3	8月・9月		グルーミング実習 (アレンジカット)	様々な犬種のカットの理解を深め、 仕上りの美しさ、可愛らしさを追求した カットができる	実習犬 道具一式		
4	10月・11月		グルーミング実習	職場を意識して飼い主の要望に 対応できるようスキルアップを図り、 作業効率を考えて作業する	実習犬 道具一式		
5	12月・1月		グルーミング実習	職場を意識して飼い主の要望に 対応できるようスキルアップを図り、 作業効率を考えて作業する	実習犬 道具一式		
6	2月・3月		グルーミング実習	職場を想定し、安定した仕上げが でき、飼い主にグルーミングの簡単な アドバイスができる	実習犬 道具一式		
評価方法	授業態度 学期末試験						